

## 山口大学大学院創成科学研究科 教員公募

1. 公募人員 助教 1 名 (女性限定かつ 40 歳未満)
2. 所属 山口大学大学院創成科学研究科 工学系学域 応用化学分野  
(工学部応用化学科)
3. 担当研究分野 広い意味での電気化学、無機・分析化学あるいは物理化学に関わる研究。例えば、無機機能材料、複合材料等を利用した環境・エネルギー関連化学 (例: 触媒、電解プロセス、電池、センサー、吸着材料等) に関わる研究など
4. 担当教育分野 学部 工学部応用化学科  
大学院創成科学研究科 工学系学域 応用化学分野
5. 担当科目 無機・分析化学あるいは物理化学等に関連する講義、演習及び実験 (共通教育 (教養教育) を含む)
6. 任期 5 年、審査により 1 回限り再任可
7. 応募資格 以下に掲げる条件をすべて満たす者
  1. 女性であること  
※山口大学では、男女共同参画を推進しており、「男女雇用機会均等法」第 8 条の規定により、研究者の女性割合を積極的に改善するための措置として、女性に限定した公募を実施します。
  2. 令和 5 年 4 月 1 日に 40 歳未満であること
  3. 博士の学位を有すこと (指導教員の意見書があれば取得見込みの場合も可)
8. 待遇 給与等雇用条件は、本学の規定による。年俸制を適用する
9. 着任予定日 令和 5 年 4 月 1 日以降の早い時期
10. 応募締切 令和 4 年 12 月 9 日 (金) (必着)
11. 提出書類
  - (1) 履歴書  
(写真を貼付し、連絡先 (住所、電話番号、E メールアドレス) を明記のこと)
  - (2) 研究業績  
(原著論文、総説、著書、国際会議論文、特許、外部研究費取得状況、その他に分けて記載すること)
  - (3) 論文別刷 5 編以内 (コピー可)
  - (4) 現在までの研究概要 (1,500 字程度)
  - (5) 今後の研究と教育に関する抱負 (2,000 字程度)
  - (6) その他参考となる資料 (学会活動、教育経験、受賞など)
  - (7) 応募者の業績について照会可能な方 2 名の氏名と連絡先  
(所属・職名・勤務先住所・電話/FAX 番号・電子メールアドレスなど)
12. 選考方法 提出書類による書類選考及び面接、セミナー  
※書類審査を通過した方には、対面又はオンラインでのセミナー及び面接による最終選考を行います。なお、対面でセミナー及び面接を実施した場合の旅費等は本人負担となります。
13. 問い合わせ先及び書類送付先  
【書類送付先】  
〒755-8611 宇部市常盤台 2 丁目 16-1  
山口大学大学院創成科学研究科 (工学系学域) 応用化学分野

分野長 酒多 喜久 E-mail: yoshi-sa@yamaguchi-u.ac.jp

※封筒に「応用化学分野助教応募書類在中」と朱書のうえ、「簡易書留」で郵送してください。なお、応募書類は返却致しません。

**【担当研究分野等に関する問い合わせ先】**

山口大学大学院創成科学研究科(工学系学域)応用化学分野

教授 中山 雅晴 E-mail: nkymm@yamaguchi-u.ac.jp

14. その他

1. 応募に係る個人情報、個人情報保護法に基づいて適切な取り扱いをします。
2. 令和5年4月1日の年齢が40歳未満の若手研究者を採用します。これは国の施策である「第6期科学技術・イノベーション基本計画」において掲げられている目標値の達成のため、労働施策の総合的な推進並びに労働者の雇用の安定及び職業生活の充実等に関する法律施行規則第1条の3第1項第3号ニに該当するものとして実施します。
3. 本学では、子育てや介護等によるライフイベントと仕事の両立支援を積極的に行っており、病児保育を利用した際の助成制度、研究補助員制度、メンター制度、研究活動復帰支援制度、介護支援制度などを整備しています。

<https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/>

## 山口大学はワークライフバランスを支援しています！

山口大学では、大学の構成員（学生・教員・職員）のダイバーシティ（多様性）を積極的に高め、同時に各自の個性と能力が最大限に発揮できるような労働環境の整備に取り組んでいます。そのために、ダイバーシティ推進室ではジェンダーバランスの促進をはじめ、ワークライフバランスのための様々な取組を進めています。詳しくはホームページでも紹介しておりますので、ご覧ください。

<https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/>

### 研究についての支援

#### 研究補助員 制度

ライフイベントを抱える本学の研究者を対象に、学部生や大学院生を研究補助員として配置することが可能です。

#### 研究活動 復帰支援制度

ライフイベントによる休業等から復帰後1年以内の本学の研究者を対象に、研究活動にかかる経費の一部を助成します。

#### 女性研究者 メンター制度

学内において、主に新任の女性教員等を対象に、教育・研究上や大学生生活上のさまざまな疑問や悩みを相談できる教員（メンター）とのマッチングを行います。

#### 留学生 サポーター 制度

語学力で研究活動のサポートを目的として、英語・中国語・韓国語を母国語とする留学生を紹介し、母国語を用いた研究活動の補助業務のためにサポーターとして配置することができます。

### 子育てや介護についての支援

#### 学童保育 ヤマミ学級

小学校の夏・冬・春休みの間、教職員・学生のお子様を預かる学内学童保育「ヤマミ学級」を運営しています。教員や学生による大学ならではの多彩なプログラムも提供しています。

#### たんぽぽ保育園 (小串キャンパス)

医学部や附属病院の職員を対象として、安心して働けるよう学内保育園を整備しています。

基本保育90名  
病後児保育3名

#### 企業主導型 保育所

地域の企業主導型保育施設（6施設）と利用契約を締結し、保育サービスを利用することができます。

#### 病児保育施設等 利用助成制度

教職員（共済または社会保険加入者かつ配偶者がある場合には配偶者が就業中の方）のお子様が病児保育施設を利用した場合に、利用料の一部を助成します。事前登録制です。

#### 学内託児 スペース貸出

教職員がお子様の保育のために利用できる託児スペースを学内で貸し出しています。保育者は利用者が自費で用意します。保育者については、ダイバーシティ推進室が紹介することもできます。

#### 介護支援

法人契約を締結している支援団体の提供するサービスを受けることができます。

【相談】  
介護に関するあらゆる相談についてメール・電話・面談にてお受けします。

【代行業務】  
離れて暮らす御両親のお世話等を専門職が代行し、支援します。

#### カウンセリング 相談制度

本学の教職員等を対象に、臨床心理士の専任カウンセラー2名体制により、家庭生活を含むあらゆるご相談やリフレッシュに対応します。



検索

山口大学 ダイバーシティ